

ハッピーだより



ご挨拶

木枯らしが吹きすさぶ頃となりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。また、事業所アンケートへのご協力、ありがとうございました。今年も瞬く間に過ぎていき、あっという間に最後の月になりました。2024年も引き続き、子どもたちの笑顔がたくさん見られるよう、様々な活動を提供してまいります。心せわしい年の瀬を迎え、何かとご多用とは存じますが、お体にお気を付けてお過ごしください。

活動

11月の壁面工作では、「秋の収穫祭」と題し、折り紙や画用紙を使って秋の果物や食べ物を作りました。折り紙を折ったり画用紙をちぎって貼ったりしてできた作品は、どれもおいしそうな仕上がり。たくさんの秋の食べ物がハッピーの壁を魅力的に彩りました。



また翌週には、クリスマスリース作りを実施しました。紙皿を使った可愛らしいリースや、透明なカップを使ったカラフルなリース作り子どもたちは夢中。普段あまり使わないカラーセロハンやふわふわの綿に、興味津々な子もいました。「次のクリスマスにも飾りたいな!」という声も聞けて嬉しかったです。



そしてみんなで協力してクリスマスツリーを完成させる、サーキットトレーニングも行いました。カラフルな平均台や、かわいい雪だるまのボール投げ。その先にある職員お手製のガチャガチャを回すと、ツリーに飾るオーナメントのヒントが書いてある紙が出てきます。ヒントに合ったオーナメントを見つけ出し、ツリーを飾り付け。「どんなヒントが出てくるかな?」「もう一回やりたい!」と目を輝かせながらみんなしっかり順番を守って、素敵なクリスマスツリーを完成させることができました。



お出かけ

11月23日の勤労感謝の日、小学生の子どもたちは板橋区立教育科学館に行きました。そこでスライム作りを体験。透明の液体を二つ混ぜ、シェービングフォームを入れて揉みこむと、ふわふわのスライムが完成! 科学館からハッピーに戻った後も、不思議な感触のスライムに子どもたちは夢中。色んな形を作ったり、触って感触を楽しんだりして過ごしまし



た。またスライムだけでなく、科学館内の体験コーナーでも様々な装置を体験しました。中でも斜めになっている部屋は、何度も入りたがるほど子どもたちのお気に入り。20度の傾斜がついている部屋は、何とも不思議な空間でした。

間もなく始まる冬休みも、充実した時間を子どもたちと過ごしたいと思います。短くなりますが、今年も様々なご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。

